



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長:岡 光正 / 副会長:芥川 圭一郎 / 幹事:馬渡 圭一



2025~2026年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会:委員長 / 橋口 佳周 副委員長 / 倉科 聰一郎
 委員 / 西村 浩輝、四元 清安、崎山 信幸、田中 啓輔、澤田 磨

本日の出席率 83.33%: 会員数 56名・出席 34名・欠席 5名・出席規定免除会員 9名・ビジター 1名
 前回の修正出席率 89.09%: 出席 38名・メークアップ 3名



会長挨拶 / 岡 光正君



皆さんこんにちは。皆さんこんにちは。先ずは、先週からの活動を報告致します。来年6月13日から台湾で開催される世界大会の登録を行いました。12月15日までが、475ドルでそれを過ぎると575ドルに上がる

ので、安い時に登録しました。

日本円で 74,100 円でした。現在奥様を含め 14 名参加です。

16日(火)、池永委員長率いる「会員増強委員会」を、シェオリーブにて忘年会を兼ねて開催致しました。委員会の結束力が大変すばらしく9名全員出席でした。内容は来年1月29日(木)開催予定の新入会員研修の打ち合わせ。第2回県外クラブメークアップ推進として4月7日(火)に松山ロータリークラブ訪問。今回は事業ではなく、委員会メンバーを中心には志で訪問したいと思っています。この週の4月9日(木)は、本来であれば特別休会で釜山蓮山ロータリークラブの公式訪問の予定でしたが、先方の都合で6月4日(木)になりました。4月9日はそのまま休会と致します。松山ロータリークラブ訪問に、興味がある方は池永委員長までご連絡下さい。また、引き続き「会員増強」についても宜しくお願ひ致します。

今日は、正月の風物詩と親しまれている「箱根駅伝」。2度目の三連覇をねらう、青山学院大学 原監督の奥さんの話をしたいと思います。ある雑誌に次のような記事が掲載されていました。「月に一度の席替え」青山学院大学陸上競技部 町田寮の寮母として、チームを支えている原美穂氏は、「チームの結束力を高めるためには、一部の人と深い関係を築くことより、全ての人との間から垣根を取り払い、広い関係をつくることが重要」と述べています。その取り組みのひとつが、食堂の席替えです。食事は決まった席でとり、月に一度シャッフルすることが寮のルールとなっています。気の合う人とば

かりで食事をしていると、それ以外の人とは親しくなれないという理由です。職場においても、多くの人が携わって業務を進めていくため、気の合う同僚とだけコミュニケーションを深めても、職場全体としては良い効果が生まれにくいでしょう。先ずは、顔を合わせた時に、自ら挨拶をすることから始めてみましょう。相手の意外な一面を知ることができるかもしれません。多くの人とコミュニケーションをはかり、結束力を高めていきたいものです。と締めてありました。

我々のロータリークラブ活動に於いても、同じ事が言えると思います。

この例会での「席」もだんだん固定化している様に思います。SAA井上委員長と協力して少し工夫をして行きたいと思っています。井上委員長宜しくお願ひ致します。ちなみに、新年例会の席次は、古賀勝委員長の想いで、くじ引きで決めるようです。皆様のご出席をお願い致します。

この後、八重野直前会長の卓話となっております。楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひ致します。

Report 幹事報告 / 馬渡 圭一君

1. 来信

■ガバナー事務所

- ・国際ロータリーの組織改編について

■ガバナーエレクト事務所

- ・補助金管理セミナーのご案内

2月1日(日) 13時30分~ 東彼杵会館

対象: 各クラブ2名

次年度会長・幹事・R財団担当理事又は委員長

情・奉仕・修練という理念に魅力を感じ入会を決めました。当時は200名規模の大所帯で、全員と名刺交換するだけで夏までかかったことを覚えています。2003年に佐世保中央RCに入会し、同級生との再会もありました。

入会後は歴代会長年度の行事や公式訪問など多くの経験を積ませていただきました。特に釜山蓮山ロータリークラブとの交流は自分にとって大きな財産です。済州島観光をともにし、式典や懇親会、カラオケ、ホテルでのRC談義など、文化や言語を超えた交流の面白さを体感しました。長い時間を経ても交流が続いていることはクラブの強みだと感じています。

2011-12年度には幹事を務めましたが、実務では失敗も多く、大いに鍛えられた年でした。2014-15年度には初めて海外でのメイキャップにも参加し、早朝例会を行うクラブなど、国によって運営が異なることを知りました。

私の話としては、娘が米国の男性と結婚し、テキサスでの結婚式に家族で参加しました。広大な敷地で行われた人前式は、映画のワンシーンのようで、家族の国際的な縁にも驚かされました。そして 2024-25 年度、ついに第 34 代会長として年度を任せていただきました。「陽転思考」を掲げ、副会長・幹事・副幹事の皆さんに支えられながら無事に 1 年を終えることができました。8 RC の会長幹事会も仲が良く、年度終了後には釜山旅行を計画するほどでした。年度の打上旅行でも釜山蓮山 RC の仲間が多数参加してくれ、日韓で盛り上りました。

現在は次年度にバトンを渡し、少し落ち着いた時間を過ごしています。体力的にいつまで続けられるかは分かりませんが、出席免除制度も活用しながら今後もしっかりRC活動を続けていきたいと思います。



S A A : 田雜豪裕
次回例会 12月25日18:30~

memo